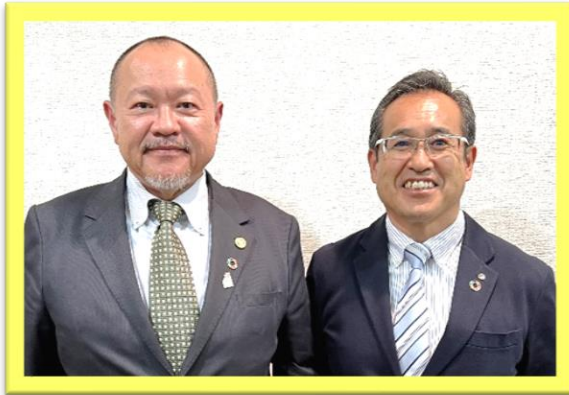




草加松原ロータリークラブ

2024-25年度 国際ロータリーのテーマ ロータリーのマジック



10月29日の例会記録

◆ お客様

地区管理運営部門委員長 **瀬田 秀樹様**
 " RLI 運営委員会 **諸喜田直也様**
 " クラブ活性化委員会 **森 猛様**

◆ 会長あいさつ

富永 悟会長

皆さんこんばんは、本日は2770地区 瀬田管理運営部門委員長から「DEI+B」の卓話をお聞きできるということで以前から私も草加松原RCといたしまして、その辺の言葉が変わり国際的なロータリーの流れの変化というものについて会員の皆様方から詳しくお話を聞かせて下さいと言う声があったのですが、1、2回のセミナーでは私も覚えきれず、なかなか皆さんに正確に伝えることができないということで、本日は瀬田管理運営部門委員長にお越しをいただいております。今日のお話を聞いて皆様の方でも疑問等ございましたら瀬田委員長に聞いていただければ明確な答えが返ってくることだろうと思われまます。どうぞよろしくお願ひいたします。

本日は例会場が違うのでDEI+Bのポスターを持って来ておりませんが、通常の会場では飯山ガバナー補佐から配られましたポスターを貼らせていただいております。今日は瀬田さん申し訳ございませんご容赦願えればと思ひます。

それと先日の10月24日「ポリオデー」と言う事で草加シティRCさんと合同でポリオワクチンの募金活動を草加駅にて行ってまいりました。

第597回 例会11月5日 草加市文化会館

＊ ＊本日のプログラム ＊ ＊

開会点鐘	会長挨拶
君が代斉唱	幹事報告
ロータリーソング	委員会報告
ロータリーの目的	SAA報告
四つのテスト	出席報告
お客様紹介	閉会点鐘

誕生祝・結婚祝

詳しい内容は会田社会奉仕委員長がお見えですので、後ほど報告いただけると思ひます。女子高校生6名に参加していただき、一生懸命やらせていただき有意義な時間になりました。

そして今度は11月2日、今週土曜日になります。「草加ふささら祭り」こちらでは「黄色いハンカチ運動」もごございます。黄色いハンカチ、新しく一新されました。皆様方全員にご参加いただきお配りして、草加松原RCというものを市民の皆様方にアピールできたらと思っております。こちら時間等の報告は後ほど会田委員長からしていただければと思ひます。本日は貴重な卓話がございます。会長、挨拶はこれぐらいにさせていただきます。どうぞ宜しくお願ひ致します。

幹事報告

二階堂祐司幹事

みなさんこんばんは、国際ロータリー第2770地区の2027-2028年度ガバナーが正式に決定いたしました。先ほど瀬田さんに聞いたらノミニーの前はデジグネットと言うようです。越谷北RCの小林光則会員、1952年生まれ72歳ぐらいですね！次年度が熊木さん、その次は三枝さん、その次ですね！頭に入れていただければと思ひます。



国際ロータリー第2770地区第9グループ

草加松原ロータリークラブ

会 長：富永 悟
 幹 事：二階堂祐司

例会日：毎週火曜日 19:00～20:00
 例会場：草加市文化会館
 事務局：草加市青柳 8-56-21
 TEL/FAX 048-967-5315
 PC : sokamatsubara@abelia.ocn.ne.jp



「DEI+B 中核的価値観 四つのテスト」について

2770 地区管理運営部門委員長 瀬田秀樹様

皆さんこんにちは、今日は大変難しいお題をお預かりしまして、皆さんに説明しろということでやってまいりました。草加松原RCさんは2年前公共イメージ部門の時に卓話をさせていただきました。今日はかなり難しいお題ということで管理運営部門の諸喜田会員と森会員と一緒にやってまいりました。どうぞ今日はよろしく願います。長谷川さん、今日はおめでとうございます。先程牛山先輩が言っていたのですが、僕がロータリークラブ来るのは楽しい仲間会に会いに来ている！そういった軽い感じで毎回来ていただければと思います。実は私も長谷川さんとは前から知り合いで今日入会式とびっくりしました。おめでとうございます。

それでは、管理運営部門の立場ということで、今年のステファニー会長の「ロータリーのマジック」ということで、写真の下にありますけど、今年度で最後です。来年からはRI会長テーマはなくなります。これからはRIのテーマというよりも、戦略計画を立ててと言う事いいます。クラブの戦略計画は立てていますか！公式訪問まだですか？ガバナーは立ててであると喜びますので、ぜひ作成の方よろしく願います。それを進めるような立場なのでどうか会長、よろしく願います。岡村睦美ガバナーは、川口RC初めての女性会員です。そして当地区では初めての女性ガバナーと言う事で、大変優秀な方でいらっしゃいます。地区の運営方針が「未来を見据えて変化しよう」これはまさに戦略計画のことを言っています。「未来を見据えて」と言うのはクラブのビジョンです。3年から5年後、自分たちのクラブがどういう風になっていくのか、こういったことを想像しながら変化をしようということは、行動計画を作って、毎年毎年その行動計画を見直して、クラブがそのターゲット、目標に向かってクラブがきちっと運営しているのかどうかということを毎年毎年チェックしていきましょう。そのチェックするのは、前年度会長富永さん、それから次年度の会長、そして次年度の会長の3人が中心となって毎回その行動計画を見直して検証していきましょう。もし無理なことがあったらその行動計画を変えていきましょうというようなことがいわゆる「戦略計画」ということでございます。



これがガバナーからのお願いです。これは会長さんもお聞きになったと思うのですが、「四つのテスト」、「中核的価値観」と「行動規範」、これを必ず活動計画書に載せてくださいということです。ロータリーの普遍的な価値観をもう一度クラブに伝えて、誇りを持って行動することを推奨してください。普遍的な価値観と言う事なので、ロータリー全般に共通する価値観、これを大事にしていきましょうということです。

今日のテーマ「四つのテスト、**中核的価値観**、DEI+B」と言う事ですが、中核的価値観以外は黒字になっていきますけど、この差わかりますか！中核的価値観だけはロータリーが作りしました。「四つのテスト、DEI+B」はロータリーがもともと持っているものではないのです。四つのテストはオリジナルではないのです。この辺は認識していただきたいと思います。「DEI+B」から説明させていただきます。これは皆さん、色々なもので見ていると思うのですが、多様性(DIVERSITY)、公平さ、公正さ(EQUITY)、インクルージョン(INCLUSION)、帰属意識(BELONGING)なのですが、多様性、公平さ、インクルージョンを、皆さんクラブ内で共有して、そして最終的に帰属意識に結びつけていこうと言う事で、ロータリーが2・3年、「DEI+B」という言葉が使われるようになってきました。これは先ほども言いましたけれども、多くの企業で採用され、やっていましたかね！先ほど長谷川さんも多様性と言う形で海外の方を入れて色々な教育をされていると話していましたが、まさにそれが「DEI+B」に繋がってくるのかなと思います。これはロータリーではないと話しましたが、これは企業で使われていたものです。今まではD&I(ダイバーシティ&インクルージョン)ということで、多くの企業で採用されていたのですね！そこにEquity(公平さ、公正さ)ということが加えまして「DEI」と呼ばれております。これは企業で使われたということで、多く採用されているということで、日立製作所も「DEI」はあるのです。多様性、公平性、インクルージョンということで、**多様性**は、個人や集団に存在する様々な違いです。草加松原さんの会員さんも、お一人お一人様々な個性をお持ちですけれども、こういったことと、国籍とか性的指向、人種、障がいをお持ちの方、いろんな方が世の中にはいらっしゃいます。これを多様性ということですね。そして、**公平さ**は、公平な扱いと言う事です。これは言葉通りということだと思っておりますけど、**インクルージョン**、これは誰もが組織に貢献できる包括性と訳すのですが、包括性と言うとなかなか意味が皆さん伝わらない。これは誰もが組織に貢献できる、そして1人1人の能力を発揮できる場所があるというようなことを指します。これは日立製作所の「DEI」ということで、こういったことが、ロータリーに引用されるには何か理由があるということですね。

もう一つは、パナソニックグループ。皆さんご存知の大阪RC、松下幸之助さんが創設者ですけど「DEI」パナソニックグループでもあります。**多様性**、個性を互いに受け入れ、尊重し、価値を見つける。そして、**公平さ**、機会の提供の公平性。この公平さというのは、それぞれ皆さんに公平に接するということはもちろんなんですけど、企業において役割を公平にそれぞれに願うという公平性なのです。例えばロータリーで言えば、1人1人にきちっと役割があるかということなんです。例えば、歴の古い方は、俺たちもういいよ、若いのでやってと言うようなクラブさんってすごく多いのですが、こういうのっていうのは役割が持ってない！会員の皆さん全てに役割があることが公平さということです。そして、**インクルージョン**個性を発揮して組織として生かし合う、今言ったような役職を生かして皆さんがそれぞれ与えられた役に対してきちっとその役職を全うしていること、役職を全うすることによっていろんな意見が出てきます。言いたいことを言える、そういった環境作り、風通しの良いクラブ、これがインクルージョンということになります。全てが整って「DEI」という事ですけれども、なぜロータリーがこういう事を言い出したかを皆さんにちょっと考えてもらいたいのですけれども、ロータリークラブ昔は歴の長い方を重んじて活動することが

当たりまえだったのです。昔のロータリーは黙っていると中々入れなくて、自分から入り込んでいかないと、仲間として認められない仲間として認められるまで何年もかかったっていうのはあったと思います。今は違うかなと思います。そういったロータリーの背景をそろそろここで払拭しなければいけないということで、この「DEI」の制度をロータリーに入れようじゃないかということが1つ大きなポイントだと思っています。ちょっと余談になりますけれども、このエクイティとエクオリティ、公平と平等の違いなんですけど、大人と子供は元々身長が違います。同じ高さの台を与えてあげる、これが平等【Equality(エクオリティ)】ですよ！最終的に同じ目線にしてあげるということが公平【Equity(エクイティ)】ということです。例えば、コップに飲んでない人、それから開けちゃった人、これにお茶を注ぎ込んでみなみとしてあげることが公平です。少ししか飲んでない人は少ししかつげないですけど、いっぱい飲んだ人にはいっぱいつけてくれます。結果が同じになること、公平という立場です。企業においては障がいを持った従業員を雇用する場合には、社内のバリアフリーなど職場環境の整備が必要になってきます。いつも健常者に合わせている企業では、障がいを持った方は働けないですよ！立場の弱い方に合わせて皆さんが対等に働ける環境を作っていく、これが公平ということです。

なぜDEIは企業にひつようなのか…

DEIを推進している企業は若い優秀な人材を惹きつけ、世界のより良い未来を切り開くことが出来るようになります。こういうことを推進している会社は若い方の雇用が非常に多いということです。今バイトとか、色々な求人広告出しても全然来ないです。面接受けたいと面接受けても来ないです。面接も終わって、来週の月曜日からお願いしますとなっても月曜日来ないです。そういう世の中ですよ！逆に「タイミー」などのスキマバイト。あれはもう何百万人って登録があって、自分の好きな時間、好きな曜日に働いてある一定の報酬を得る、これがもう大人気ということですね。昔じゃちょっと考えられない。昔は、学校出たら終身雇用の考え方ですけど、今はもう3年持たないですね。世の中はどんどん変化しているので、ロータリーもそういった形に合わせていかないとなかなか会員が増えないぞ！「DEI」の考え方を少しロータリーに持ってこなくてはいけないと言うのが、ここ2・3年の動きだという風に思っています。ロータリーにおける「DEI」、これは年度計画書に載っている「多様性」年齢、民族、人種、肌の色、これは日本にはあまり関係ないですね！国際ロータリーの考えなので、欧米諸国、肌の色も違えば言葉も違う、宗教も違う、そういった人たちと一緒にロータリーをやっていくと言う事で、多様性が大事と言う事ですね。「公平さ」参加者が快適かつ生産的な体験をできるよう、様々なレベルの支援、機会、リソースを提供する方法について慎重に検討すること。「インクルージョン」全ての人々が歓迎され、尊重され、大切にされる体験を生み出すこと。企業の「DEI」の方が分かりやすいかなと思います。なので、簡単に表現すると「多様性」Diversityダイバーシティ D誰もが、「公平さ」Equityエクイティ、インクルージョン Inclusion インクルージョンI意見交換し、お互いを認め合う1番大事なものはお互いを認めるってことなんです。言いたいことを言って、何言っただいっつというようなあれじゃないですか。そういうのも意見として取り入れる。これがインクルージョンです。若い人も歴の古い人も同じ立場で同じ目線で言いたいことを言い合おうというのがロータリーの「DEI」だという風に思っております。

なぜこれをやるかという、ロータリー会員の減少に只今歯止めが効きません！公表されていない数字ですが水野さんっていうRI理事がZOOM会議で言った言葉なのでほぼ間違いないと思うのですが、今ロータリー会員、実際には113万人、これしかいない。一昔前は120万人と言っていましたよね！日本のロータリーの会員は8万2000人です。正式なものではなく口頭で聞いただけなのですが2024年の7月1日のストーリーだそうなんです。日本のピークは1996年13万人、30年前です。たまごっちが流行っていた。これが日本のピークの13万人。それから減少をたどるということになります。日本は、ロータリーに女性会員は入れていなかったのです。世界で女性会員は25%います。日本は約5%かな！まだまだ女性会員を入れなくてはという背景があると思うのです。規定審議会で、ロータリーも結構変化をしているのです。1989年に女性会員の入会員ということで、いろんな変化をロータリー自体では起こしている。これは会員の裾を広げる、今まで厳しかったものを緩くして少しでも会員を増やしていこうというのがあります。古いロータリアンの方は衝撃的と思うのですが、例会の曜日と時間を自由に決定することが今できます。そして必要に応じて例会を中止、変更できます。奉仕プロジェクト、先ほど「ふささら祭り」とありましたが、出れば例会の出席とみなす。役員理事会で決定すればそれはできます。少なくとも月2回例会を開く必要がある。毎週やっていたのに！これを勘違いして月2回でいいのだと月2回にしたクラブいっぱいあるのです。草加松原さん月4回ですよ！5回の時もあります。これ2回にしちゃったところは出席率が上がらないです。実は、国際ロータリーが決めた月2回と言うのは、船とか飛行機で例会来る人がいるのです。そういうことを考えたら月2回でいいのではないかと！日本ではあまりふさわしくないと。4回のままでずっと続けていた方がいいと思います。

2016年の規定審議会、ロータリーの立法機関ですけど、ここで全てのロータリーのお約束事が決まる。入会金を廃止しました。これも役員理事会で入会金取るって言えばそれで良いのです。ただ、国際ロータリーはやめてもいいですよということです。出席免除20年の会員歴と年齢が85歳以上、これももう決まりました。祝日の日は例会の取り消しができる。これうちの地区でもやっているとあります。出席免除、例えばいろんな事情で12か月以上の欠席を認められるということになりました。臨時総会、12月、これ次年度の役員、理事の発表の場でしたけど、クラブの収支予算報告をする。これも皆さん衝撃だったと思いますが、例会の前後2週間から年度内にメイキャップが変更になりました。これもクラブの細則で今まで通りにしても構いませんということです。職業分類、これもなんでもありになりました。30人医者でもロータリークラブ作れます。昔は51名以上は10%以下でした。人を増やすためだったら何でも良いのが今です。ポールハリスが1935年に世界は絶えず変化しています。そして、私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も何度も書き換えられなければならないでしょうということを今から約100年前にこういうことを、ロータリーは常に変化をしていくんだということ言っております。ちょうどその頃できたのが「四つのテスト」です。ハーバード・テラーっていう方なんですけど、クラブアルミニウム社、従業員250名がいる会社、経済恐慌のあおりで40万ドルの借金で破産状態だった。ハーバード・テラーはロータリアンでした。非常に業績がいい会社、社長候補だったのです。

ある方に、このクラブアルミニウムが潰れそうだと、あなたは経営の手腕がすごく素晴らしいからこのクラブアルミニウム社を立て直してくれということ、その時収入が、8分の1になったそうです。自分の財産をそこで使いました。6100ドル、今で言う900万ですけど、物価のこと考えると50年前の4倍になっていますから、多分8倍から10倍くらいだから、もっともつとすごい、1億近いお金になると思うのですが、この金額、自分の私財をそこに投じて、このクラブアルミニウムという会社の債権に入ったわけです。その時に、まずはどうしたらいいかということで、250人の社員の気持ち、ベクトルを1つの方向に向かすということで、会社をこれからやっていこうという社員をまとめるための、社訓みたいなを作りました。これが最初100個あったそうです。100個はあまりにも多くて皆さん覚えきれない。それを7つにした。それで7つから4つにしたのが「四つのテスト」です。ですから、ロータリーで誕生したものではないのです。日本では道徳的倫理基準、例えば「真実かどうか」と言ったら嘘ついちやダメよ皆さん思っていると思うのですがこれ違うのです。元々「四つのテスト」と言うのは、正しい言い方は、正しい職業のあり方四つの基準ということです。「四つのテスト」正しい職業のあり方まず、「真実かどうか！」これは嘘偽りがないかと、商取引において品質、納期、契約条件に嘘偽りがないかということです。だから、嘘ついちやダメよっていう、日常的に嘘を言っちゃダメだよっていう意味ではありません。

1番分かりやすいのは広告です。課題広告、地域1番の安さと地域1番の商品とか、なんかそういうことをやめましょうと、クラブアルミニウムでは、きちっとした事実に基づいた広告を打ちましょう。昔は、こういうすごく嘘臭い広告がいっぱいあったらしいです。それをやめましょうということですね。これが真実かどうかです。

次に、「みんなに公平か」全ての取引先、関係者に対して公正ですか。単価、納期、品質、取引によって高い信頼を築いていますか！ということですけど、全ての取引先に公正ですかと言うことは、例えば受注数が多ければ少し単価を下げて販売しましょうって普通になるじゃないですか。僕らも今でもそうですけど、これはダメ！ある取引先がものすごい大量の注文をクラブアルミニウムにお願いしたそうです。その代わり単価を下げて我々は市場にもっと安く流したいという話をクラブアルミニウムに持ちかけた。その時、ハーバード・テイラーはなんと言ったか！それは、小さい取引でやっているお客さんに対して失礼だと、1個でも2個でもうちの商品を買ってくれるお客様と何十万個買ってくれるお客様、常に公平でなきゃいけないということで、安売りをさせなかった、その取引は断ったということです。これが「みんな公平か」という本来の意味です。そして、その取引によって全ての取引先に高い信頼を、それによって気づいていますか。ということです。これがみんなに公平かということです。

「行為と友情を深めるか」そうやって、やってきた取引に対して、クラブアルミニウムの評判を高めていますか。その高めているそれと同時に、その取引先の担当者と良い人間関係を築きながら、ある紹介とかもらってますね、取引先をどんどん増やしていますかということが「行為と友情を深めるか」ということです。

「みんなのためになるかどうか」売り手だけ、買い手だけ、これどちらか一方が設けるのではなく、関わる全ての皆さんに適正な利潤をもたらしていますか！取引先にも自分たちの会社にも適正な利潤があって、それに対して一生懸命やってくれる社員にもその利潤を適正に分配していますか！その利潤、社員に対して適正な利潤をもたらして、その社員の家族もみんなが潤っていますか！全て関わる皆さんに公平かということが「みんなのためになるかどうか」ということです。そして、「中核的価値観」今の「四つのテスト」を聞いていただければ、「DEI」と少し関連しているなということがわかるかなと思うのですが、「DEI」と「四つのテスト」、「DEI」と言うのはなんか比較的今までのロータリーの流れが 厳しいものから、もうなんでも良いみたいな感じにベテランのロータリアンの会員さんは感じるかもしれません。そんな中で、やはり大切にしていかななくてはいけないのが「四つのテスト」、そしてこの「中核的価値観」ということになります。「中核的価値観」にあまり大きな意味はありません。これはロータリーの会員にとって根幹となる最も重要な価値観です。要は、お買い得なバリュー商品とかありますね！お買い得な商品、要は価値あるものっていうことになるんですけど、この中核的価値観は、奉仕、親睦、多様性、公欠性、リーダーシップ、これはロータリアンに必ず備わってなきゃいけない。皆さんロータリアン1人1人のコアの部分です。核となっている部分はこの5つの価値観です。「DEI」でどんなにロータリーが変わろうとも、「四つのテスト」の考え方とこの「中核的価値観」はロータリアン皆さんの根幹として普遍なものですよ！ということが「中核的価値観」ということであります。ちょっと急いで話しましたが、何かありますか！なので、この「四つのテスト」、「中核的価値観」、あと「行動規範」があるのですが、これは活動計画書に載っていると思います。この3つこれをきちっとロータリアンお1人お1人の皆さんが、自分の中核的なものとして扱っていただきたい。その代わり、また違う面では「DEI」というような、ちょっと、今までにないような考え方が入ってきますよということが「DEI」と今日お話をいただきました。「四つのテスト」、「中核的価値観」というような説明になります。以上です。ご清聴ありがとうございました。

会田小弥太社会奉仕委員長

皆さんこんばんは、会長からお話があったように、24日が「世界ポリオデー」と言う事で、草加シティRCさんと合同で草加駅前にて募金活動を行いました。午後4時から約1時間行いました。草加南高校の生徒さんに参加していただき、我々のクラブ会員もかなり参加をしていただき盛り上がりました。募金総額は¥29,526と言う事で2つに平等に分けさせていただき1クラブ¥14,763でございます。大勢の方に参加していただきましてありがとうございました。

もう一件は11月2日(土)「草加ふささら祭り」がございます。うちのクラブは「黄色いハンカチ運動の啓蒙活動」と言う事で参加をさせていただきます。場所は松原綾瀬川公園です。ステージに面した所、番号で言うと81番ですから、間違いないようお願いをいたします。ふささら祭りは朝9時半から午後4時半までが開催の時間ということになります。私は早めに行って用意はしておきます。駐車場は決められた方しか止められないので会員の皆さんは9時ぐらいにお集まりいただければと思っております。黄色いハンカチにつきましては、2,000枚を作りました。当日どのくらい配れるかわかりませんが、時間の中で配れるだけ配りたいと思っております。大勢の方にご参加していただければと思っております。当日は黄色いジャンパーを忘れないようお願いをいたします。

新入会員のご紹介

長谷川義貢さん (株)長谷川製作所代表取締役

只今ご紹介いただきました長谷川製作所の長谷川義貢と申します。よろしくお願ひします。私の職業というのが、どちらかという珍しい職業でありまして、神社・お寺の授与品縫製と言ひまして、神社・お寺の代わりになってお守りを縫製する仕事をしていまして。昔は神社・お寺でそのまま作って、例えば総代さんとか近くのところが奉納した木や紙を、それを縫製に使っていたのです。それで、うちの祖父、父の時代にそれを仕事としてやらしていただいた次第であります。先ほど言った社会貢献などをしなくては行けないと思ひて、今ここに居るエスシーエスの野崎会頭には障害者雇用をやらなくては行けないという何気ない一言で長谷川さんの所はお守りを作っているのだから、お守りは人の心の物なのだから、障がい者さんに興味持たなくては行けないのではないかと、そういうお言葉もいただき、それからちょっと熱中しはじめて、今は雇用率が8・9%で、去年から難民雇用で2名入れています。ロータリークラブにも相応しいような会社育成をしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



草加ふささら祭り(黄色いハンカチ啓蒙運動)



参加者
 富永会長 二階堂幹事 会田会員
 坂田会員 加藤会員 木村会員
 鈴木会員 田中会員 関根会員
 山崎会員 長谷川会員
 事務局 岡本 荻田

10月29日 ニコニコBOX			
金額	16,000円	累計	202,000円
10月29日 出席報告			
会員総数	35	出席	16
出席免除	3	MU	4
出席適用	32	出席率	62.50
米山奨学生 謝 嘉杰くん			

今後のプログラム

11/12 地区大会に振替 レイボックホール
 11/19 「ストレッチダンス Lesson 2!」 レセプション
 11/26 公式訪問リハーサル レセプション

富永 悟会長 2770 地区瀬田管理運営部門委員長、八潮 RC[諸喜田様、森様ようこそいらっしゃいます、本日は卓話をいただきありがとうございます。長谷川義貢さん入会おめでとうございませ。これから一緒にロータリーを楽しみましょう。

二階堂祐司幹事 瀬田完治運営部門委員長、諸喜田様、森様本日はありがとうございます。長谷川義貢さん入会おめでとうございませ。

会田小弥太会員 瀬田様ようこそ、卓話お願い致します。

飯山 英彦会員 地区管理運営部門委員長瀬田様、森様、諸喜田様ようこそ、卓話ありがとうございます。

坂田 一人会員 本日は瀬田様の卓話楽しみにして参りました。宜しくお願い致します。

牛山 信康会員 新入会員長谷川さんようこそ、新しい仲間が増えてとても嬉しいです。

加藤 芳隆会員 八潮 RC瀬田さん、諸喜田さん、森さん卓話宜しくお願い致します。

木村 博行会員 長谷川さん草加松原 RC入会ありがとうございます。

鈴木 努会員 地区管理運営部門委員長瀬田様卓話ありがとうございます。

田中 和郎会員 瀬田様卓話宜しくお願い致します。最近選挙やメジャーリーグなど忙しい毎日です。

竹村 美保会員 今日地区管理運営部門委員長の瀬田秀樹様の卓話を静かにしっかり聞きます。

長谷川部健一会員 今日寒かった。11月2日の草加ふささら祭り雨が心配です。八潮 RCのみなさまようこそ！

松田 龍美会員 本日の卓話ありがとうございます。本日も宜しくお願い致します。

山崎 秀美会員 長谷川義貢さん本日は入会おめでとうございませ。大歓迎させていただきます。八潮 RCの瀬田さん、森さん、諸喜田さん本日は卓話宜しくお願い致します。

渡辺 直之会員 お世話になります。お客様ようこそ

長谷川義貢会員 急に寒くなりました。ご自愛下さい。

今日地区からDEI+Bの卓話をしていただけるので楽しみです。

地区管理運営部門委員長の瀬田様本日はありがとうございます。

今後も宜しくお願い致します。